

6.セッティングボルトを外します (写真7)

キーボールがセット出来たら必ず六角レンチでセッティングボルトを外します。

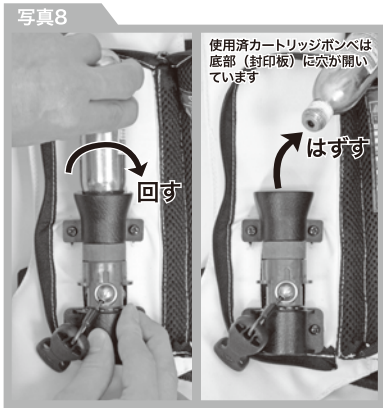
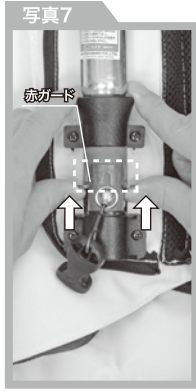
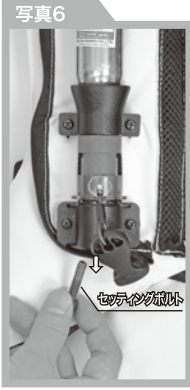
警告 ⚠ セッティングボルトを外し忘れるとエアバッグは膨らみません。

7.赤ガードを上へスライドさせ、再使用出来るようにします。(写真8)

注意 ⚠ 赤ガードを下げた状態で作動すると破損、誤作動の原因になります

8.使用済カートリッジポンペを回してキーボックスから外します。(写真2)

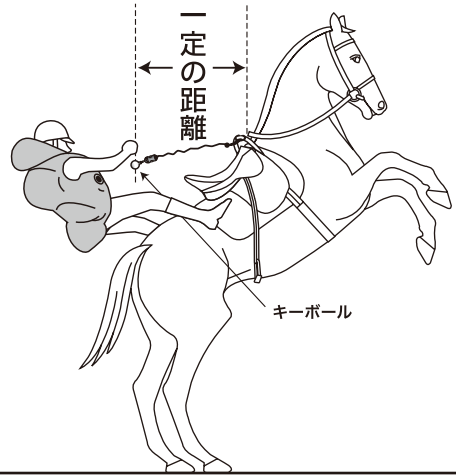
カートリッジポンペの付根はネジになっていますので、使用済カートリッジポンペを写真9の様に回しながらキーボックスから外します。



カートリッジポンペのシールの指示方向に外します



注意 ⚠ 使用済カートリッジポンペを取外した際、キーボックス内側の針に損傷が無いか確認してください。針に損傷がある場合は、取扱店にご相談ください。針が損傷した場合、エアバッグは作動しません。

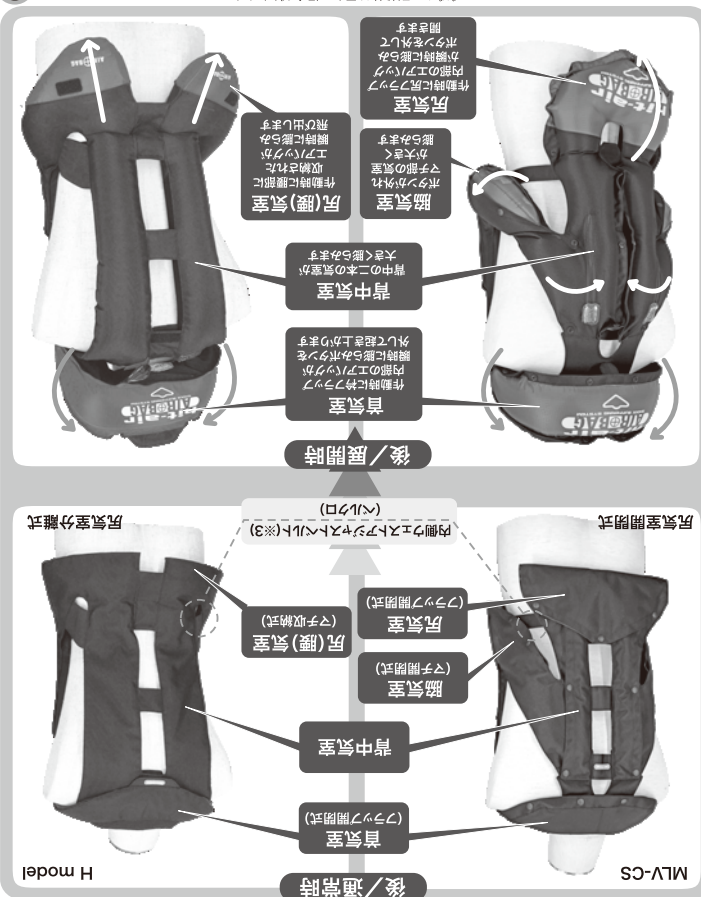


- 馬と共に転倒した場合など、ヒットエアが一定の距離を離れない場合は作動しません。膨張した気室以外の所は、衝撃緩和の効力はありません。
- ヒットエアを着用し、馬から離れる際に、ワンタッチリリースの取り外しを怠り、一定の距離離れ、約30kg~35kgの力(4-3 キーボックス<P12>参照)がかかった場合も、キーボールが抜け、作動してしまいます。誤操作に十分注意して下さい。又、誤操作防止のためワンタッチリリースの脱着は、馬にまたがった状態で行って下さい。
- 一度作動したカートリッジポンペは使用できません。新しいものとお取り替え下さい。

23

次ページへ

10



※3) アジャストバルブとエアスト調節の際、必ずアジャストバルブに通り、エアストを遠ざけないで使用し作動した場合にバルブが外れ、エアスト本来の機能(衝撃緩和)を損なう恐れがあります。エアストによりアジャストバルブの数が異なる場合があります

8

21

- ▲ 未使用カートリッジポンペと再生工具を準備します (P22) 1 参照
- ▲ キーボックスに工具を使ってキーボールをセットします (P22-23) 2-7 参照
- ▲ カートリッジポンペを外します (P23) 8 参照
- ▲ エアバッグ気室から炭酸ガス抜きを抜きます (P25) 9 参照
- ▲ 未使用カートリッジポンペを取り付けます (P25) 11 参照
- ▲ キーボックスのカバーを締め完了です (P25) 12 参照

各自で再生するおまかせ手順 詳しくは次のページの「再生作業」を参照下さい

**再生方法**

異常有り  
取扱店に持ち込み、メンテナンスしてもらい指示を受ける

異常無し  
各自で再生する (カートリッジポンペ等) を交換

各自で再生する  
未使用カートリッジポンペと付属の再生工具 (エアストバルブ、六角レンチ) が必要で、※付属品として六角レンチとエアストバルブが付いています

一度作動したエアストは、取扱店で(メンテナンスサービス)をして、再生させる事をすすめられます。ここに紹介するメンテナンス方法で、各自で再生する事はできません。正常に作動しない場合があります。又、作動した際に外傷等の異常が発生したものは再生できません。以上の点を十分考慮してお取り扱い下さい。

7-1 再生するには 作動後の再生

